建築学部

建築学研究科

# 景観建築学科 Department of Landscape Architecture, School of Architecture

# 景観建築学専攻 Landscape Architecture Major, Graduate School of Architecture

MUKOJO ACTION 2019-2039

武庫川女子大学

2026

# 建築学部

# 大学院 建築学研究科

## 景観建築学科

入学定員 40人

## 大学院 景観建築学専攻

入学定員 15人

### 人と自然の共生を実現できる問題解決力と創造力を持つ建築・景観設計技術者を育てます。

これからの建築や都市は、水辺や集落などの文化的景観、街路樹や公園緑地を含む都市景観、屋上や壁面の緑化技術、木・紙・土のような自然素材、自然環境保全など、自然との関係がさらに重視されます。景観建築学科では、**建築とランドスケープを一体的に学ぶ、これまでの日本にはないカリキュラム**を準備。建築、自然、映像情報技術の総合的な学びを通し、自然と共生する社会に貢献できる建築・景観設計技術者を養成します。

「建築」「自然との共生」「映像情報技術」を融合し、公園や都市など広域環境の設計も含む「景観建築設計演習」

建築学部のシンボルとなる校舎「甲子園会館」

## 建築学科

入学定員 45人

## 大学院 建築学専攻

入学定員 22人

### グローバル社会で発揮できる国際通用力と独創力を備えた建築設計技術者を育成します。

建築学科の教育は、建築系学士修士課程６年間のJABEE認定により、建築家教育の世界水準であるUNESCO-UIA建築教育憲章＊に対応しています。この**6年一貫の欧米型建築家教育**を通し、真に人間的な住環境を創生する教養、知識、技術、感性を修得。さらに国際通用性も備え、グローバル社会に貢献できる建築設計技術者を目指します。

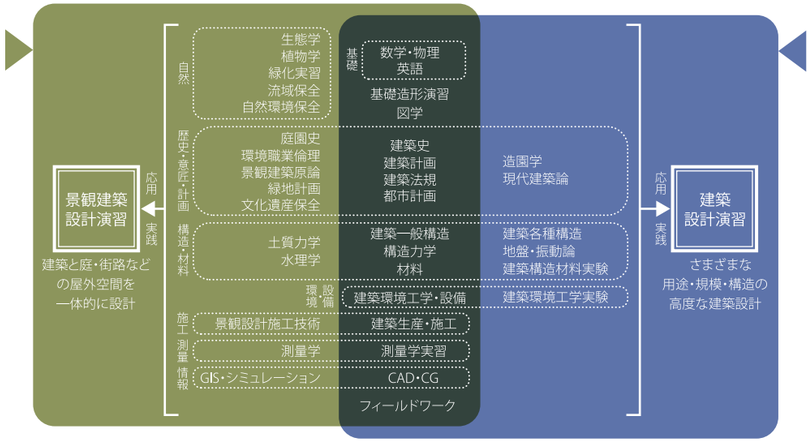
＊国際社会における建築教育と資格の相互承認を目的に、UNESCO（国際連合教育科学文化機関）とUIA（国際建築家連合）により採択されたUNESCO-UIA建築教育憲章では、欧米型の建築教育に基づく世界水準（「5年以上の専門教育」「少人数制対話型演習の重視」など）が定められています。

木造住宅から海外のリゾートホテル、膜構造の駅舎、劇場、病院など多種多様な建築設計に取り組む「建築設計演習」

## あなたはどちら？ ２つの学科の関係と学びのレシピ

### 景観建築学科

景観建築学科の設計演習は1年間に4課題。各課題で建築とランドスケープ（庭、公園、街路など）の両方を設計します。建築設計に必要な知識と技術に加え、植物・水・土などの自然や、コンピュータによる景観分析やシミュレーション技術についても深く学びます。




### 建築学科

建築学科では、1年間に6課題もの創造的な設計演習に取り組みます。これに加え、構造材料や環境工学の実験などを通して、様々な用途や規模、構造の建築を設計できる高度な能力を徹底的に磨きます。

※いずれの学科も、一級建築士の受験に必要な学歴要件を充します。
景観建築学科は、RLA（登録ランドスケープアーキテクト）の受験に必要な 学歴要件も充足します。

## 建築学部・建築学研究科 学びのポイント

**Point 1**
歴史的名建築の校舎、森、庭園
キャンパスすべてが最高の教科書

**Point 2**
一人1台専用の製図机と
パソコンを備えたスタジオ

**Point 3**
全授業時間の半分以上を占める
少人数制対話型の演習

**Point 4**
本物を見て触れて学ぶ
フィールドワーク

**Point 5**
１年生　から充実の専門教育
美と造　形の基礎を徹底的に学ぶ

**Point 6**
全員が「一級建築士」を目指す
大学院では設計実務にも参加

**Point 7**
積極的な「国際交流」で
広い視野を持った人材を育成

## トップ企業に続々就職！
### 建築学部・建築学研究科の
# 就職力！

本学大学院建築学研究科の修了生は、建築業界売上げ上位企業の建築意匠設計部門をはじめ、施工管理部門、ランドスケープ設計、都市デザイン、都市開発関連企業・部門に続々と就職しています。
**トップクラスの国公立大学大学院に全く引けを取らない実績**です。

### 建築学研究科修了生の就職実績

**建築意匠設計部門**

| 建築設計事務所（五十音順） | 2024年度修了生 | 2021~2023年度修了生 |
|---|---|---|
| INA建築研究所 | ● | ● |
| あい設計 | ● | ● |
| 梓設計 | ● | ● |
| アール・アイ・エー | ● | |
| 久米設計 | ● | ● |
| 佐藤総合計画 | ● | ● |
| 東畑建築事務所 | ● | ● |
| 日建設計 | ● | ● |
| 松田平田設計 | ● | |
| 三菱地所設計 | | ● |
| 山下設計 | | ● |
| 類設計室 | ● | |

| スーパーゼネコン（五十音順）意匠設計部門 | 2024年度修了生 | 2021~2023年度修了生 |
|---|---|---|
| 大林組 | ● | ● |
| 鹿島建設 | | ● |
| 清水建設 | | ● |
| 大成建設 | ● | ● |
| 竹中工務店 | ● | |

**施工管理部門**

| スーパーゼネコン（五十音順） | 2024年度修了生 | 2021~2023年度修了生 |
|---|---|---|
| 大林組 | | ● |
| 鹿島建設 | | ● |
| 清水建設 | | |
| 大成建設 | | ● |
| 竹中工務店 | ● | |

**ランドスケープ設計・環境調査部門**

| 建築設計事務所、ゼネコンランドスケープ設計事務所（五十音順） | 2024年度修了生 | 2021~2023年度修了生 |
|---|---|---|
| 鳳コンサルタント環境デザイン研究所 | ● | |
| オンサイト | | ● |
| 日本設計 | | ● |
| 長谷工コーポレーション | | ● |
| プレック研究所 | | ● |
| 光井純アンドアソシエーツ建築設計事務所 | | ● |
| ランドスケープデザイン | | ● |

**都市デザイン、都市計画部門**

| 建築設計事務所（五十音順） | 2024年度修了生 | 2021~2023年度修了生 |
|---|---|---|
| 市浦ハウジング&プランニング | | ● |
| 日建設計 | | ● |

**都市の企画・開発、まちづくり部門**

| ゼネコン、デベロッパー（五十音順） | 2024年度修了生 | 2021~2023年度修了生 |
|---|---|---|
| 鹿島建設 | | ● |
| 清水総合開発 | | ● |
| ダイビル | | ● |
| 丸紅都市開発 | | ● |
| 三菱地所レジデンス | ● | |

# Career Support

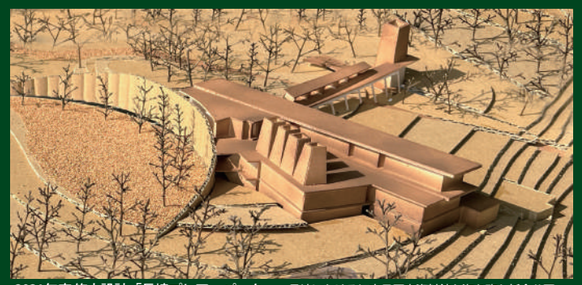
## 将来のビジョンを明確に、理想のキャリアを見つける。

**原田 凜** さん
東畑建築事務所 勤務
大学院 景観建築学専攻
（2022年３月修了）
兵庫県立 芦屋高校出身

「景観建築設計総合演習」で多くの設計課題に取り組みました。地域の特性を考えたり模型を使ったりして様々な角度からアイデアを発想する力を養いました。間仕切り一つで空間の印象が変わることなどにも気付き、多くのデザインパターンを蓄積できました。また、「景観映像情報特論A・B」では GIS などのソフトを使い、敷地周辺を調査・分析することで、建築と風景が調和した空間を計画する力が身に付きました。

就職先では、風景や緑を生かした不特定多数の人が利用する公共施設のデザインがしてみたいです。屋外空間に設置するベンチや標識など、ストリートファニチャーにもこだわりたいと思っています。

### 訪れる人にとって心地よい空間を都市の中に創りたい。



2021年度 修士設計「長崎ブレア・パーク　―長崎における切支丹歴史資料館と海を臨む祈念公園―」

**中村 友香** さん
ランドスケープデザイン 勤務
大学院 景観建築学専攻
（2022年３月修了）
武庫川女子大学附属高校出身

修士設計では、自然を生かした未来のまちづくりをテーマにしました。ヒートアイランド現象や都市型集中豪雨の解決策の一つが緑化です。雨水が川に流れて氾濫しないよう植物の保水力を生かした空間を計画する過程で、見た目の緑化に留まらず生物が繁殖できる環境にすることが重要だと感じています。授業の中で実際に植物を育てることで、四季や経年の変化を踏まえた大きな視点で設計ができるようになりました。また、時代の変遷に合わせた都市設計のために、人口や交通インフラの変化など多くの情報を収集し分析することの重要性も学びました。将来は、多くの人が集う屋内と屋外の中間領域のようなランドスケープをデザインしたいです。

### 季節の変化、年月の流れまでを視野に入れた、魅力的なランドスケープ空間を設計したい。

2021年度 修士設計「大阪いきものネットワーク」

## ■キャリア支援の流れ

**Step 1　未来探し・自分磨き** | 学部１年生 ～ ３年生・前期

実務経験の豊かな教員による設計演習や実習、授業などを通して、将来像と修得すべき職能についての具体的イメージを形成します。また、建築・景観設計技術者を目指す心構えや景観建築分野における職種や資格についての説明会なども実施します。

**Step 2　進路選択** | 学部３年生・後期 ～ 学部４年生

学部卒業後に、大学院への進学か就職を選択します。社会の第一線での活躍を目指す学生には、大学院進学を支援します。学部卒業後に就職を希望する学生には、本学キャリアセンターによる就職ガイダンスや個別就職相談などの様々なプログラムを用意しています。

**Step 3　就職に向けての最終準備** | 大学院修士１年生

設計事務所や建設会社などのリクルーターの方を招いて、会社概要や採用スケジュール、入社試験に必要な準備などの説明会を開催し、志望職種を具体的に決定するための支援を行います。また、授業の一環として試験対策やインターンシップも実施します。大学院でのインターンシップは、就職へつながる契機となることもあります。

**Step 4　進路決定** | 大学院修士２年生

会社概要や採用スケジュールなどの情報提供、入社試験のための技術指導、エントリーシートやポートフォリオ作成の個別相談など、内定獲得まで支援します。

一級建築士・RLA（登録ランドスケープアーキテクト）の資格受験に必要な **学歴要件** を充足
RLA補（登録ランドスケープアーキテクト補）の登録資格

一級建築士の免許登録 および RLA（登録ランドスケープアーキテクト）受験に必要な **実務経験２年** を充足

### ■未来の主な進路

- 設計事務所｜建築・ランドスケープなどの設計
- 総合建設会社｜設計、施工管理など
- 住宅メーカー｜設計、施工管理、営業など
- 建材・設備などのメーカー｜商品開発、営業など
- ディベロッパー｜不動産開発、まちづくり、住宅などの事業・施設企画、営業など
- コンサルティング企業｜調査、施設企画など
- 官公庁（建築職・土木職）｜国土交通省、県庁・市役所などでのまちづくり、審査・指導など
- 教育研究機関｜大学などでの教育、研究

### ■修士課程修了者の就職実績

**就職率 100%**（2022～2024 年度）

**建築系**｜アール・アイ・エー、市浦ハウジング＆プランニング、鹿島建設［設計部、企画開発部］、熊谷組［設計部］、久米設計、坂倉建築研究所、佐藤総合計画、清水総合開発、大建設計、大成建設［設計部］、日建設計［設計部、都市デザイン部］、日本郵政、松田平田設計、丸紅都市開発、三井デザインテック、安井建築設計事務所、類設計室、国土交通省　など

**景観系**｜鳳コンサルタンツ環境デザイン研究所、オンサイト計画設計事務所、日本設計［ランドスケープ部］、長谷工コーポレーション［ランドスケープ部］、プレック研究所　など



# 景観建築学科で「なりたい自分」を見つける

## ■未来のあなた

### 自然や植物に詳しい 建築家

建築家は世界三大職業の一つといわれ、建築プロジェクト全体を統括します。構造や設備技術者、施工者等と協働し、図面の作成、企画や調査、施工現場の確認を行います。設計には「強・用・美」と「真・善・美」の総合力が必要です。「強・用・美」は、ローマ時代の建築家ヴィトルヴィウスが提唱した建築の三大要素です。建築は安全でなければ、使いやすくても意味がありません。安全で使いやすくなければ、いくら美しくても無意味です。しかし美がなければ、建築ではありません。「美」は個人の内面の表現であり、「美」があってはじめて建築が文化・芸術になります。「善」は建築が互いに協調し、美しい町並みを形成するために不可欠な倫理の問題です。

### 建築設計もできる ランドスケープアーキテクト

ランドスケープアーキテクトは、屋外環境のデザインを通じて、SDGs の中でも特に「持続可能な都市とコミュニティ」に関する目標の実現に貢献し、都市部や郊外の環境を改善、人々が健康的で快適な環境で暮らせるような計画・設計・デザインを目指します。自然環境に配慮した設計や植栽を行い、ヒートアイランド現象の緩和等にも寄与します。さらに資源の有効活用、再利用可能な素材の活用など、持続可能な方法でプロジェクトを実施します。地域の文化・歴史を尊重し、多様な人々が利用しやすいバリアフリーデザインにも取り組みます。このように、都市や地域の魅力を高め、美しく住みやすい環境づくりを促進することで、地域の経済成長にも貢献します。

### 人も生き物も集まるまちを創る 都市デザイナー

都市デザイナーは街並みや公園、広場などの一体的なデザイン、まち全体の計画などに関する仕事をしています。都市デザイナーの多くは、建築設計事務所、土木コンサルタント、都市計画コンサルタントなど技術系のコンサルタントやゼネコン、住宅メーカーなどで幅広く活躍しています。民間企業だけでなく公務員として都市計画やまちの景観、交通などに取り組んでいる人もいます。日本だけでなく海外の大規模な都市開発などにも参加し、日本の優れたまちづくりの技術を世界に広めています。景観建築学科は都市計画、都市景観に関する講義や演習を通して優れた都市デザイナーの養成を目指しています。

## ■大学の学び

## ■取得可能な資格

**■ 一級建築士**（受験資格）
住宅をはじめ、公共建築、オフィスビルなどすべての建築物の設計と監理を行います。国土交通大臣が建築士法に基づいて与える資格です。指定科目40単位以上を修得することで、受験資格が得られます。なお、大学院建築学専攻および景観建築学専攻修士課程の修了は、免許登録要件の実務経験2年に該当します。

■ 二級建築士・木造建築士（受験資格）
■ インテリアプランナー（受験資格）

**■ 登録ランドスケープアーキテクト［RLA］**（受験資格）
地域環境時代における美しい都市・地域づくりを担うランドスケープ・アーキテクチャー業務を行います。RLA資格認定試験に合格することで得られる資格です。なお、RLA補登録後に実務経験２年以上を経ることで、RLA資格認定試験の受験資格が得られます。

■ 登録ランドスケープアーキテクト補［RLA補］（登録資格）

**■ 技術士（建設部門）**（受験資格）
科学技術の高度な知識と応用能力を持つ技術者の国家資格で、建設部門（建築・土木・都市計画など）に関する設計や計画、施工についての専門的業務を行います。JABEEプログラム修了後（＝大学卒業後）に技術士補として登録し、実務経験４年以上を経ることで、技術士の受験資格が得られます。

■ 技術士補（建設部門）（登録資格）

# 森と庭園と名建築に抱かれて、心豊かに学ぶ。

建築学部のある上甲子園キャンパスは、〝生きた教科書〟に満ちあふれています。1930年に甲子園ホテルとして建てられた名建築「甲子園会館」は、フランク・ロイド・ライトの愛弟子、遠藤新による芸術作品。その甲子園会館と調和する、景観建築学科のための2つの新校舎も建設されました。さらに、キャンパス内には、池を巡る回遊式庭園、茶室や露地に加え、桜、クスノキ、松などの樹林や竹林が広がります。人と建築と自然の共生を日常的に体感しながら学べる、それが景観建築学科です。

■上甲子園キャンパス全景。景観建築学科の新校舎「景観建築スタジオ 東館」および「景観建築スタジオ 西館」と２学科共同で使用する「甲子園会館」

■いけばなや陶芸、瓦の制作、デッサンなどに取り組む「アトリエ」

■甲子園会館のデザインに調和した家具で落ち着いて閲覧できる「図書室」

■植物・緑化実習で花の栽培や庭園管理を行う「園芸実習場」

■実習用の植物を管理する「温室」

## 甲子園会館と共鳴する2つの新校舎。

■甲子園会館のデザインを継承し、1年生のスタジオがある「景観建築スタジオ東館」

■周囲の庭園と樹林の緑に包まれた景観建築スタジオ東館の「ラウンジ」

■2年生から４年生のスタジオがある「景観建築スタジオ西館」

■景観建築スタジオ東館　1年生の「スタジオ」

■景観建築スタジオ西館「展示ホール」

■景観建築スタジオ西館「ラウンジ」

■景観建築スタジオ西館「講評室」

## 一人1台専用の製図机とパソコンを備えたスタジオ。

学年ごとに分かれたスタジオには、入学から卒業まで専用で使える畳１帖サイズの製図机とパソコンを完備。心おきなく建築・景観設計に取り組めます。この充実したスタジオこそ建築学部の特長であり、学生と教員が一対一で進める対話型演習には不可欠な環境なのです。各自の製図机と作品展示スペースは、日々の成果を発表する〝ショールーム〟にもなります。

■景観建築スタジオ西館　２年生～4年生の「スタジオ」

# 人と自然と建築が尊びあう次代を築く、建築・景観設計技術者を養成します。

## Concept

古来、私たちは自然の美しさと恵みを享受するとともに畏敬の念を抱きながら、豊かなくらしを育んできました。ところが、水や大気、生態系に影響がおよんでいる現在、持続可能な社会を創生するために、人と自然との関係を問い直し、先人の知恵にも学びながら新たな哲学を築く必要があります。人、建築、景観、そして自然のつながりを深く考え、倫理観に根ざした自然共生を実現できるプロフェッショナルを育てるのが、景観建築学科です。「自然」「建築」「映像情報技術」を融合させた、演習中心の新しい教育を実践。自然共生の"生きた教科書"であるキャンパスと、卒業まで専用の創作スペースが確保されたスタジオで、建築・景観設計技術者を志す高度な能力と豊かな感性を培います。

## 学習・教育到達目標（学士課程）

**■育成しようとする自立した設計技術者像**

**『真』を求める「理性」を磨き、『善』を行う「人格」を練磨し、『美』を享受する「感性」を養うとともに、これらを応用して社会に貢献できる、建築に関する自立した設計技術者の育成を目指す。**

**■学習・教育到達目標**

(A) 高い「理性」により、「強」や「用」を含む「真」の視点から建築・景観的事象を理解するための広範な「知識」を修得し、さらに修得した「知識」を応用して問題を解決する基礎的能力を培う。

(A-1) 語学や諸学の基礎学力の修得、及び自らの主張を社会に提案し、合意を形成できる基礎的能力を培う。

(A-2) 構造や諸災害などに対する安全性を「強」として理解し、その基礎的技術を積極的に吸収し、演習によって空間的に構成する基礎的能力を培う。

(A-3) 機能性や環境負荷などに関する快適性を「用」として理解し、その基礎的技術を積極的に吸収し、演習によって最適な空間を構成する基礎的能力を培う。

(A-4) コスト、スケジュールなど様々な制約条件を理解し、これらのもとで、適切な設計・施工計画を進められる基礎的能力を培う。

(B) 「感性」豊かな個性を、関連する「知識」や実践的「創作」活動により磨き、地域の「美」的、「歴史」的、「文化」的価値を理解し、自然との共生の視点から地域の伝統的文化や景観を創生できる基礎的能力を培う。

(B-1) 基礎的造形能力を培う。

(B-2) 歴史、文化、国際社会、地球環境を理解する基礎的知識を修得し価値観を培う。

(C) 地球環境・国家・地域社会において、真に人間的な住環境を創生するために、社会的義務と責任を重んじ、自然との共生の視点を持って自律的に行動する「人格」を理解する。

社会の仕組みや現代社会の問題点を理解する能力と継続的に学習できる能力を培い、自律的活動ができる職能人としての素養を理解する。

(D) 「真」「善」「美」の修得と同時に、価値基準が異なる「真」「善」「美」を互いに総合する能力を養い、安全で、使いやすく、美しい、真に人間的な住環境を創生する基礎的能力を培う。

(D-1) 「真」「善」「美」で極めた精神世界を統合し、住環境という実在するモノの世界に具体的に実現する基礎的能力を培う。

(D-2) 様々な専門家、技術者との共同の重要性を理解する。

## 取得可能な免許・資格

受 一級建築士
（登録には学部卒業後実務経験２年以上必要。ただし本学大学院建築学研究科修士課程の修了は実務経験２年とみなされます）

受 二級建築士　受 木造建築士

受 RLA（登録ランドスケープアーキテクト）
（学部卒業後実務経験3年以上必要。ただし本学大学院建築学研究科景観建築学専攻修士課程の修了は実務経験2年とみなされます）

登 RLA補（登録ランドスケープアーキテクト補）
（本学 景観建築学科は特別認定学科であるため卒業後に登録申請の手続きをすることで資格が得られます）

受 建築設備士
（学部卒業後実務経験２年以上必要。大学院における建築設備の研究は、それに従事した期間相応の実務経験とみなされます）

受 １級建築施工管理技士（学部卒業後実務経験３年以上必要）

受 ２級建築施工管理技士（学部卒業後実務経験１年以上必要）

受 建築基準適合判定資格者
（一級建築士取得後、建築行政または指定確認検査機関で実務経験が２年以上必要）

受 インテリアプランナー

受 技術士（学部卒業後実務経験４年以上必要）　登 技術士補

JABEE認定プログラム修了【エンジニアリング系学士課程建築学・建築工学及び関連のエンジニアリング分野】

受：受験資格　登：免許登録資格

**RLA（登録ランドスケープアーキテクト）**とは、美しい都市・地域づくりを担うランドスケープ・アーキテクチャー業務を担います。RLA資格認定試験に合格することで得られる資格です。**景観建築学科は、（一社）ランドスケープコンサルタンツ協会が認定する「特別認定学科」**のため、本学科を卒業すると「RLA補（登録ランドスケープアーキテクト補）」の登録資格を取得できます。また、RLA試験の学歴要件を満たすと同時に、RLA補の資格保持者はRLA試験の一次試験が免除されます。

武庫川女子大学の魅力をより知っていただくため、この冊子とともに武庫川女子大学の総合案内「キャンパスガイド 2026」も併せてお読みください。



在学生の声をお届けします！

# Campus Life REPORT

### 講評会では全員が発表

大学院 修士２年生
**石谷 芙月 さん**
倉吉西高校/鳥取県

設計演習の締め切り間際は大変ですが、達成感があり、完璧でなくても自分の作品にはとても愛着があります。また講評会では毎回、全員が発表するので、クラスメートのバラエティーに富んだ作品を見ることができて楽しいです。私は学生アパートに下宿していますが、大学のある西宮市は暮らしやすい街だと感じています。

### 将来のための実務経験

大学院 修士２年生
**元井 聖子 さん**
北陸高校/福井県

将来、建築の意匠設計（デザイン）の仕事に就きたいので、一級建築士に必要な実務経験を充たす大学院への進学を決めました。大学院の演習ではグループワークが多く、責任を持って自分の役割を果たす必要があり、学部とは違う緊張感を感じています。講義、設計演習ともに充実したカリキュラムを通して、さらに成長したいです。

### 景観の高度な専門性を学ぶ

大学院 修士１年生
**原田 桃果 さん**
清水谷高校/大阪府

修士課程になると、設計演習の内容も高度な専門性が求められるため、プレッシャーを感じることもありますが、専門技術を持つ先生方や仲間と様々なことを話し合いながらの創作活動はモチベーションUPにもつながり、とても面白いです。 将来は一級建築士の資格を取得し、設計の現場で活躍したいと思っています。

### デジタル技術を生かした設計演習

大学院 修士１年生
**佐竹 あずさ さん**
小林聖心女子学院高校/兵庫県

景観建築学科ではPCを使った映像情報の授業が充実していて、演習では設計案を考えるためにGISを使った敷地調査を行います。また、CGやウォークスルー動画も制作し、講評会でのプレゼンテーションに生かしています。手描きの図面やパースと使い分けて、自分の提案の意図が効果的に伝わるよう意識しています。

### 目指せる資格の多さが魅力

学部４年生
**小林 維斗 さん**
諏訪清陵高校/長野県

将来、デザインに関わる仕事をしたくて景観建築学科を選びました。一級建築士だけでなく、登録ランドスケープアーキテクトの資格も目指せることも決め手となりました。私は大学の寮に入っており、同じ学科の先輩に大学生活や授業について相談したり、他学部の人とも交流したりと寮生活も大いに楽しんでいます。

### 国内で唯一の学科

学部４年生
**多田 裕貴子 さん**
四天王寺高校/大阪府

都市計画をしたいと思っていたので、建物だけでなく、植栽を含めた建物周りの環境も設計できる景観建築学科を選びました。景観建築学科は他の大学には無い学科だということも魅力ですし、1年生から設計演習に取り組めるカリキュラムにも惹かれました。また、自分専用の机とPCを思う存分に活用できるので、デザイン力が高まります。

### 建築もみどりも学ぶ

学部３年生
**内野 日愛 さん**
鹿児島玉龍高校/鹿児島県

建築とランドスケープの両方を学べ、将来、進路選択の幅が広がるので景観建築学科を選びました。キャンパス内には緑の量も種類も多いので、設計演習で庭園や建物周りの植栽計画を考える時には、植物を間近に見て参考にしています。また、植物実習では実際に花や野菜を育てることで、楽しみながら理解を深めています。

### 仲間と楽しく学ぶスタジオ

学部３年生
**横山 実咲 さん**
京都成章高校/京都府

ホームルームであるスタジオには自分専用の広い製図机やPCなどがあり、建築を学ぶ学生には、とても良い環境だと思います。 スタジオで過ごす時間が長いので、席の近いクラスメイトとはすぐに仲良くなれました。友達と相談しながら設計課題に取り組むのがとても楽しく、互いに高め合い、充実した毎日を過ごしています。

### フィールドワークで実体験

学部２年生
**福田 さくら さん**
金蘭千里高校/大阪府

地球環境について興味があり、ランドスケープと建築の両方を学ぶことができる景観建築学科を志望しました。土曜日に行われるフィールドワークでは、歴史的建造物や設計課題の参考事例などを見学し、先生からの解説とともに、素材感や空間のスケール感を体験することができ、理解の解像度が高まります。

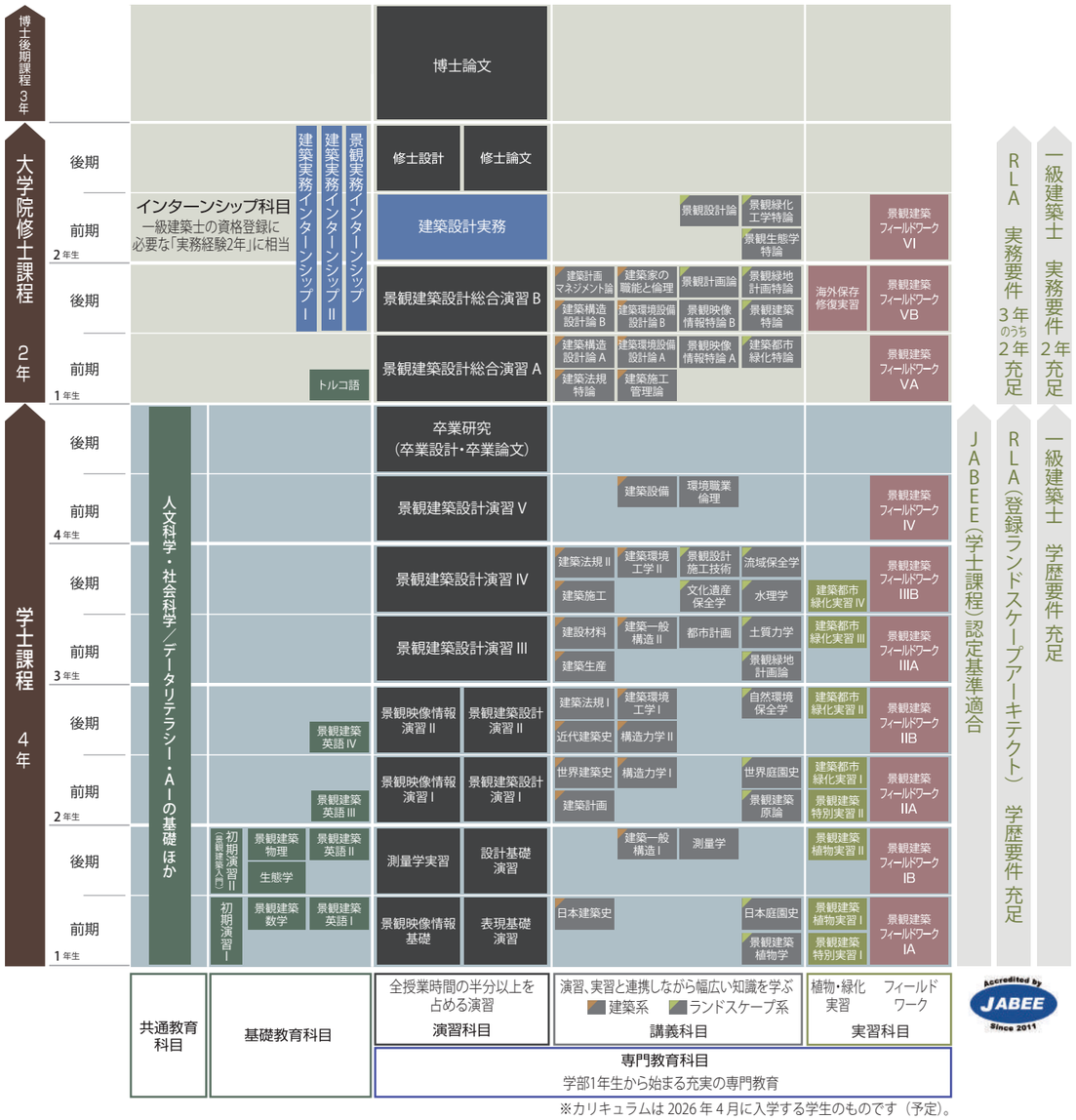
定員40人の少人数制で実現

# 演習中心の欧米型スタジオ教育。

## 学びの Point

- ▶1年生から始まる充実の専門教育で、ランドスケープと建築を一体的に学習
- ▶全授業時間の半分以上を占める［演習科目］で豊かな感性と確かな技術を体得
- ▶［演習科目］［講義科目］［実習科目］を有機的につなぎ、専門知識と技術を修得
- ▶午前は講義、午後は演習にじっくり集中し、専門知識とともに創造力を養成
- ▶１学年定員40人の少人数制による、教員と学生一対一のきめ細かな対話型教育
- ▶演習中心のコースワークに取り組む、大学院とあわせた6年一貫教育

## Curriculum




※カリキュラムは 2026 年 4 月に入学する学生のものです（予定）。

# 「ランドスケープ」「建築」「映像情報技術」を融合した幅広い学びで、確かな技術と豊かな感性を養成。

## 授業紹介

※学部1年生～4年生の授業から抜粋して紹介しています。大学院の授業については21～26ページをご覧ください。

### ［演習科目］

**教員と学生一対一の対話型演習で、創造力を刺激**

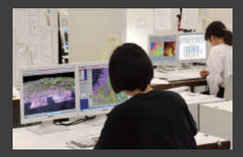
1年生前期では、いけばな、デッサン、陶芸などの造形演習に取り組み、創造力と感性を多角的に磨きます。1年生後期からは、半期に２課題ずつの問題解決型の設計演習。「ランドスケープ」「建築」「映像情報技術」を総合的に学習するため、それぞれの担当教員3人が学生一人ひとりの机をまわり、一対一で対話しながら指導します。

#### 景観建築設計演習 I～V

ランドスケープと建築の設計が一体化した課題に取り組みます。一人ひとり専用の製図机とパソコンのあるスタジオで、教員が学生と一対一できめ細かく指導。中間発表や最後の講評会では、学外の建築家や専門技術者の講評を受けます。※詳しい課題は 13～18 ページをご覧ください。

#### 景観映像情報演習 I・II

CADやCGソフトを駆使した景観シミュレーションやGIS（地理情報システム）の活用方法を学習。その成果を、［景観建築設計演習］の設計課題における敷地分析や設計案の検討、プレゼンテーションなどに応用します。



### ［講義科目］

**景観と建築の美の調和から最新技術まで広く深く学習**

建築学とともに、公園・都市など景観に関する専門知識を継続して体系的に学びます。日本・世界の建築史や庭園史、自然環境保全の理念に加え、測量、都市計画、景観緑地計画などの方法・技術を体得。建築・景観設計技術者としての倫理観も身に付けます。

#### 世界建築史

西洋建築を中心に、その歴史と空間構成、背景にある文化や建築思想を学ぶとともに、歴史的・美的・文化的価値を理解。また、イスラーム建築などについても学び、建築をめぐる問題の普遍性を考察します。

#### 景観建築原論

景観に関する法制度から、景観の分析・評価の手法、構想・計画・設計などの手法まで学習。また、近・現代の景観建築の作家・作品研究を通して、具体的な景観創造の手法も修得します。

#### 構造力学 I・II

構造物の安全性を確保するために欠かせない、静定構造力学と不静定構造力学の基礎を修得。建築の三大要素「強」「用」「美」の「強」の視点から、空間を構成するために必要な基礎的能力を培います。

#### 景観建築植物学

花や緑が都市におよぼす影響は、景観の向上、新たな生態系の形成、心理的効果など広範囲。植物への知識と理解を深め、環境条件に応じて種を選択し、景観建築設計に活用できる基礎的能力を身に付けます。

### ［実習科目］

**土曜日のフィールドワークや植物・緑化実習で実践力を向上**

土曜日は見て触れて学ぶフィールドワーク。演習・講義科目に関連した課題敷地調査や建築、庭園、街並み、建設現場などの見学と専門家らの説明を通して知識や技術を具体的に理解し、実践力を高めます。詳しくは 27～28 ページをご覧ください。また植物・緑化実習では、植物ごとの特性や管理法などを実践的に学習。景観建築設計に活用します。

【演習】

# 美をカタチにする表現力と、歴史・文化・風土に根ざした創造力を磨く。

## 多様な造形演習と小規模な庭園や建築の設計から、景観建築の基礎を理解。

1年生前期では、自分の内面と向き合うことで養われる「美」の表現力を、専門家から直接手ほどきを受けながら磨きます。
1年生後期からは設計演習です。課題を通して、景観・建築設計の根幹である空間の概念に加え、自然観と空間構成を正確に理解します。

## 学部1年生 前期

### 表現基礎演習
「芸術家や専門家との全人格的な交流から、美の本質と造形の基本を体得」

#### ■盆景
限られた小空間の中に自然美を縮景または抽象化して表現する盆景を学び、景観建築の理想像を考えます。

**中根 行宏** 講師
ランドスケープ・アーキテクト(RLA)
(株)中根庭園研究所
取締役副所長

県立芦屋高校出身(兵庫県)

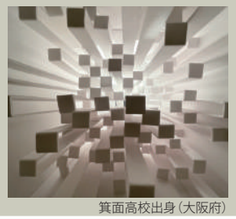
#### ■グラフィック
景観建築学科のイメージを色で表現することをテーマに、色彩構成パネルを作成し、魅力的なデザインを考えます。

**吉田 治英** 講師
(株)GK京都 顧問
グラフィック
デザイナー

武庫川女子大学附属高校出身(兵庫県)

#### ■光と陰影
実体のない「光と陰影」をコントロールし、美しい空間を創造。デジタルカメラで撮影し、映像作品として仕上げます。

**平垣内 悠人** 講師
ミリエン・フォト 代表
フォトグラファー


箕面高校出身(大阪府)

#### ■音と動画の映像表現
写真や音をつなぎ合わせ、一連のストーリー性を持った動画作品を制作。写真の表示時間や切り替わりのエフェクト、配置、音声など、心理的な効果を考えながら表現を探究します。

**安積 亜希子** 講師
アートユニット
circle side (サークルサイド) 所属
映像空間作家

**小笠原 寛夫** 講師
アートユニット
circle side (サークルサイド) 所属
映像空間作家

#### ■対立による調和
異なる表情をもつ2種類の素材を各自が選定。これらを「対立」させることにより、新たな「調和」を創造します。

津高校出身(三重県)

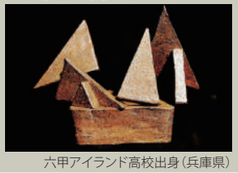
#### ■書道
日常的に行う「字を書く」という行為を強く意識し、そこに自己の感情を投影させ、「書道」という芸術に昇華させます。

松本県ケ丘高校出身(長野県)

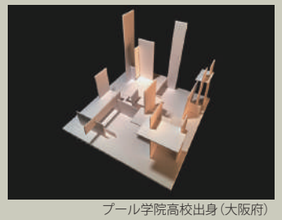
#### ■デッサン・日本画
身近な自然を題材に、日本画独特の骨描きや顔彩による着彩に挑戦。自然美を深く味わい慈しむ姿勢を学びます。

如水館高校出身(広島県)

#### ■陶芸
粘土で手びねりの四角筒を作ってから解体、再構成。土の性質を理解しながら作成したオブジェを制作します。


六甲アイランド高校出身(兵庫県)

#### ■比例に基づく構成
長方形平面を水平、垂直に組み合わせ、平面のみで構成された空間の表情や寸法の秩序がもたらす美しさを探究します。


プール学院高校出身(大阪府)

北摂三田高校出身(兵庫県)

#### ■甲子園会館の透視図
甲子園会館の透視図を描きます。プロポーション、細部の意匠などを観察し、透視図法による表現の理解を深めます。

清教学園高校出身(大阪府)

伊川谷北高校出身(兵庫県)

※学生の作品と出身校を掲載。演習課題の内容は変更される場合があります。

## 学部1年生 後期

### 設計基礎演習
「空間の基礎概念および日本の自然観と伝統的空間構成」

「空間の基礎的な概念の理解」をテーマに、小規模建築と小庭園を一体的に設計する課題に取り組みます。景観設計に適した植物の種類も学習。また、課題と連携した[測量学実習]では、課題敷地の測量、敷地図の作成や地形の解析などにも挑戦します。

#### 課題1 東屋と花と樹木の小庭園

開智高校出身(和歌山県)

富田林高校出身(大阪府)

履正社高校出身(大阪府)

東京純心女子高校出身(東京都)

県立伊丹高校出身(兵庫県)

#### 課題2 仏教寺院と借景・眺望の庭

「日本の自然観と伝統的空間構成」をテーマに、仏教寺院の庫裏または方丈と借景庭園を一体的に設計。日本の伝統的な木構造や借景、材料に加え、自然を象徴的に縮小し建築空間に導入して楽しむ伝統的石組「咫尺千里(しせきせんり)」や縮景の理念などを学びます。また、CADを活用し、設計した建築と庭園の3Dモデル作成、写真測量データ取り込み、透視図作成などにも挑戦。課題に適した植物の種類や敷地周辺の植生についても理解を深めます。

武庫川女子大学附属高校出身(兵庫県)

清水谷高校出身(大阪府)

※学生の作品と出身校を掲載。演習課題の内容は変更される場合があります。

【演習】

# 個人、家族、集団、地域 様々な視点から 理想の住環境を考える。

## 日本や西洋の自然観・文化の理解を深めるとともに、プライベートやパブリック空間、交流の場の設計方法を学ぶ。

2年生からランドスケープと建築を一体的に提案する本格的な設計演習がスタート。1年間で4課題に取り組みます。
戸建て住宅、セミナーハウス、宿泊施設、集合住宅の4課題を通して、人と人の多様な関係性を配慮しながら、
自然と共生する住環境を設計する基礎的能力を培います。



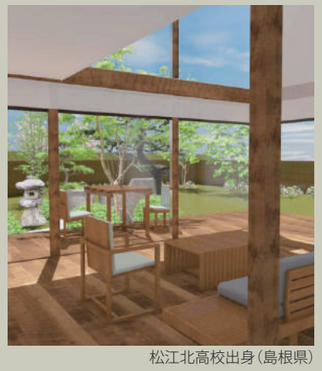
## 学部2年生 前期

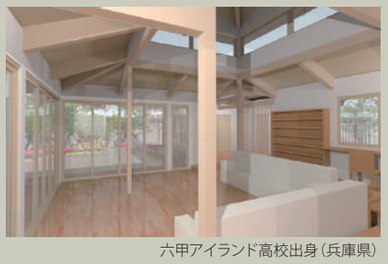
### 景観建築設計演習 I　2年生前期
「日本庭園や西洋式庭園のあるくらし」

日本の住宅建築と庭園の歴史・特長を理解したうえで、木造の住宅と日本庭園を一体的に設計する課題に挑戦。また、[景観映像情報演習]と連携して、CADやCGソフトを応用して木造住宅や庭園のリアルな透視図の作成にも取り組みます。

#### 課題1 日本庭園のある戸建て住宅

武庫川女子大学附属高校出身（兵庫県）

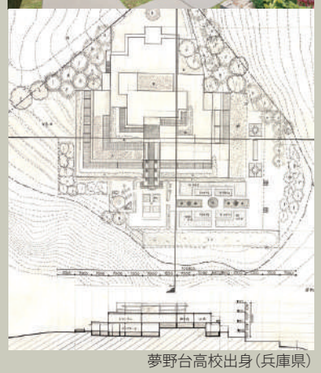

松江北高校出身（島根県）


六甲アイランド高校出身（兵庫県）

松本県ケ丘高校出身（長野県）

#### 課題2 斜面地に建つ小ホテルと花のある西洋式庭園

「雄大な自然の眺望と融合する景観」をテーマに、斜面地に建つ鉄筋コンクリート造の小ホテルと西洋式庭園を一体的に設計。西洋式庭園の歴史に加え、建築と前庭、遠景の眺望との関係などについて理解を深めます。GISを用いて植生分布や地形を分析し、設計に活用。さらに、課題敷地の斜面地形を測量し、敷地図や地形の３Dモデルを作成します。


夢野台高校出身（兵庫県）

計画敷地の海を見下ろす景観

武庫川女子大学附属高校出身（兵庫県）

※学生の作品と出身校を掲載。演習課題の内容は変更される場合があります。

## 学部2年生 後期

### 景観建築設計演習 II　2年生後期
「渓流の景観デザインと流域の分析　集合住宅とコミュニティの形成」

#### 課題1 渓流沿いのセミナーハウス

計画敷地周辺の渓流の景観

金蘭千里高校出身（大阪府）

神戸龍谷高校出身（兵庫県）

渓流沿いに周囲の山並みに調和する学生セミナーハウスを設計します。建築とランドスケープを一体的に計画することで、日本的な山水風景の特長や内外空間を有機的につなぐ構成について学びます。さらに、GISを用いて渓流を中心とした課題敷地周囲の地形と流域の解析、CGを利用した景観シミュレーションにも取り組みます。

親和女子高校出身（兵庫県）

開智高校出身（和歌山県）

#### 課題2 中庭のある集合住宅と小公園

三島高校出身（大阪府）

加古川北高校出身（兵庫県）

明石北高校出身（兵庫県）

低・中層集合住宅と、住民間の交流を促す中庭、集合住宅に隣接する街区公園を一体的に設計する課題に取り組みます。この課題から、住まいとコミュニティ、通風と日照、屋上・壁面の緑化、ベランダや中庭での園芸などについて多角的に学習。さらに、CADを用いて設計案のウォークスルー動画を作成し、景観シミュレーションも行います。

※学生の作品と出身校を掲載。演習課題の内容は変更される場合があります。

# 【演習】 人・都市・自然が織りなす 100年先も心地よい 都市景観を創生する。

## 「文化的景観」を理解し、人・自然・歴史が共存する建築・都市をデザインする力を修得。

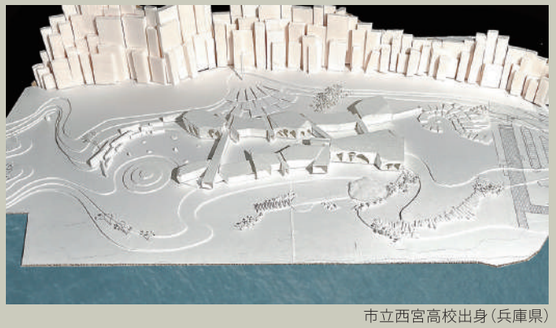
3年生になると、人間の文化的営みと自然の深い結びつきや理想的な自然景観を理解し、より広い視野で景観・建築設計に取り組みます。採石場、ため池、街道、都市河川など、人間の営みが生み出した景観を題材に、これと調和する集落、文化施設、公園、街並みを考える課題を通して、文化的景観の概念を理解します。

## 学部3年生 前期

### 景観建築設計演習 III 3年生前期
「理想の自然景観　稲作のための水景と現代の集落」

#### 課題1 山と海を取り込む庭園美術館

武庫川女子大学附属高校出身（兵庫県）


市立西宮高校出身（兵庫県）

海や山を望む広々とした庭園に、彫刻などを屋外展示する小美術館を設計します。理想の自然景観を探究するとともに、展示・動線の計画手法や、彫刻、広場、樹林、散策路と建物、そして周辺景観を融合させた総合的な景観の設計力を養成。CADを活用して、起伏のある複雑な地形の3Dモデリングを用いた景観シミュレーションにも取り組みます。

神戸高校出身（兵庫県）

#### 課題2 池を中心とした集落と公園

日本の伝統的な農村風景は、農業のための田畑や水系を通して形成されています。その特徴や水利などを理解し、水路やため池を中心とした現代の集落と街並み、街路、公園などを一体的に設計。GISを活用して、ため池を中心とした土地利用や水系などの分析にも取り組みます。

六甲アイランド高校出身（兵庫県）

鳴尾高校出身（兵庫県）

ため池の水辺の植生を調査、スケッチし、その特徴を設計案に取り入れる

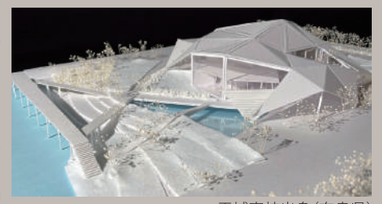
※学生の作品と出身校を掲載。演習課題の内容は変更される場合があります。

## 学部3年生 後期

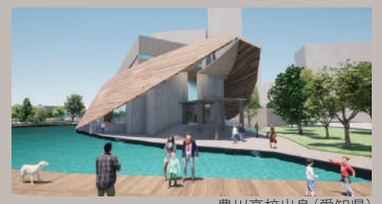
### 景観建築設計演習 IV 3年生後期
「親水広場と音楽ホール　象徴的な街路景観」

#### 課題1 都市における川辺の親水広場と音楽ホール

敷地周辺環境の歴史的文脈や空間特性を配慮し、都市の中の川辺に親水広場と音楽ホールを設計します。観客・演者・管理のための機能的な動線計画や大空間を支える構造計画を学ぶとともに、音楽鑑賞を演出する非日常的な空間、屋内外を一体的かつフレキシブルに利用できる空間、歩いて楽しい水辺景観などを創造する能力を修得します。また「建築環境工学 II」と関連して客席の音響計画も行います。


平城高校出身（奈良県）

札幌光星高校出身（北海道）


豊川高校出身（愛知県）

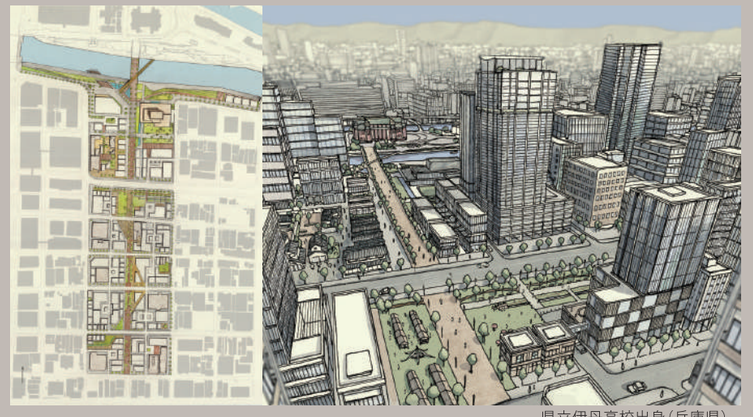
四天王寺高校出身（大阪府）

津高校出身（三重県）

市立前橋高校出身（群馬県）

#### 課題2 シンボルのある街路・街並み・公園

街路、街並み、小公園の設計により象徴的な都市景観を創生する課題に取り組みます。設計に関連して都市計画、交通計画、敷地とその周辺の歴史文化を生かした街並み、街路景観に適した植栽計画について学び、さらに、GISを活用した人口分布、公園緑地分布、土地利用の分析、3D地形モデルを用いた景観シミュレーションを行います。


県立伊丹高校出身（兵庫県）

洲本高校出身（兵庫県）

※学生の作品と出身校を掲載。演習課題の内容は変更される場合があります。

Department of Landscape Architecture
on Kami-Koshien Campus

# 【演習】【卒業研究】

# 安全、快適で魅力ある都市を考える。

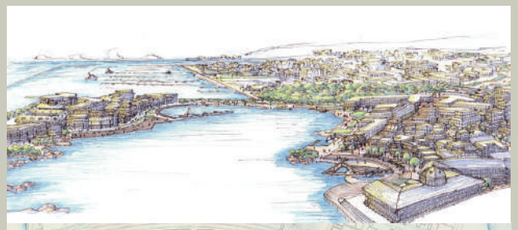
4年生前期は都市のイメージや防災を考える２課題に挑戦。
後期は４年間の総まとめとして、卒業論文および卒業設計に取り組みます。

## 学部4年生 前期

### 景観建築設計演習Ⅴ
「都市のイメージ　河川流域の治山治水に基づく都市デザイン」

#### 課題1 都市のイメージに基づいた分かりやすい街と水と緑のマスタープラン

常翔学園高校出身（大阪府）



人の空間認知特性を理解した上で、分かりやすく安全かつ地域性や風土に配慮した街並み、水、緑のマスタープランを作成します。GISを活用して、都市構造を解析・理解。さらに、イメージマップでの調査などから、都市のイメージと地形・山・川・海との関わりなどを探究し、その都市の生態系や植生についても学びます。

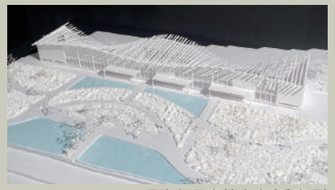
御影高校出身（兵庫県）

#### 課題2 流域の防災を考慮した緑地や公園と住居地域

河川流域の土地利用や緑被の分布状況、そして雨水の利用や循環を考慮し、安全で美しい川沿い地域の住居、緑地、公園を計画・設計します。ジョギング、イベントなどに活用される河川敷や、両岸の街並みのデザインを提案。GISを用いた水害システムのシミュレーション作成や、建物の高さ・形態・色彩などの制限による景観コントロールの論理についても学びます。

鳴尾高校出身（兵庫県）

小林聖心女子学院高校出身（兵庫県）


県立伊丹高校出身（兵庫県）

土木、ランドスケープの専門家を招いた講評会を行い、河川防災、防災緑地に関する専門的な意見を聞く

※学生の作品と出身校を掲載。演習課題の内容は変更される場合があります。

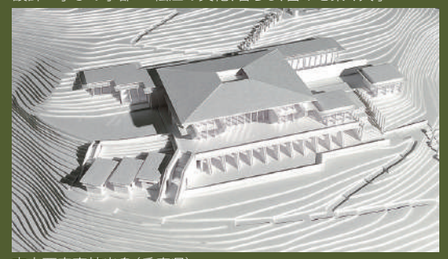


景観・建築の設計とは、理性によって人、建築、景観、自然の関係を的確に把握し、感性によって文化・芸術として美しく創造することです。そのため、互いに関連したテーマで卒業設計および卒業論文の両方に取り組むのが、本学科の特長。各研究室に所属して教員ひとりの指導を受けるのではなく、研究室の垣根なくグループ単位で複数の教員の指導を受けます。４年間の学びの集大成は、卒業研究発表会。学外から招いた専門家の前で、学生全員がプレゼンテーションを行います。

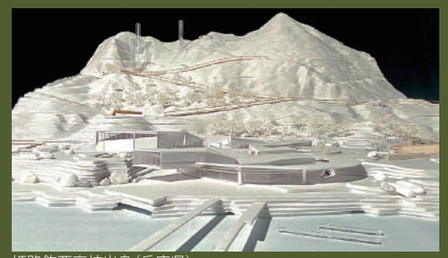
## 学部4年生 後期

### 卒業研究（卒業設計・卒業論文）
「理性と感性の高度な総合による研究と設計」

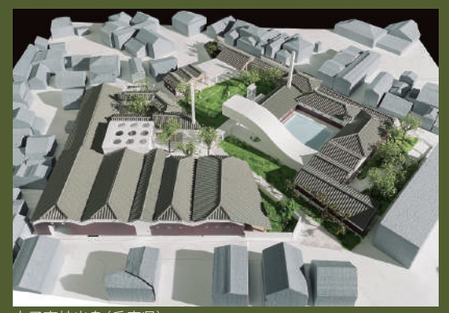
清水谷高校出身（大阪府）
論文：松江市内中原町景観形成区域の街路景観に関する一考察
設計：学びの水都　-松江の文化、暮らし、営みを繋ぐ大学-


市立西宮高校出身（兵庫県）
論文：製鉄を生業とする雲南市吉田町の空間構成と街路景観についての一考察
設計：たたら・鐵の里　-島根県雲南市吉田村の「たたら」を紡ぐ文化館-

尼崎稲園高校出身（兵庫県）
論文：独立系書店における空間の調査及び分析
設計：本のすみか　-本の個性をいかす本住空間-


姫路飾西高校出身（兵庫県）
論文：熊本県・御所浦島の『白亜紀の壁』に関する課題と可能性に関する一考察
設計：地創/地殻の記憶から生まれる新たな創造
-熊本県御所浦島の「白亜紀の壁」を活用した屋外体験型自然史博物館-

鳴尾高校出身（兵庫県）
論文：和歌山市雑賀崎地区における災害避難経路の評価および提案
-歩行者シミュレーションシステムSimTreadを用いた避難地形時間地図の作成-
設計：まちやどで蘇る路地の日常　-和歌山市雑賀崎の新たな暮らし-


太子高校出身（兵庫県）
論文：明治維新以降の龍野城下町における武家地域の変容　-土地利用および所有者の変遷を中心に-
設計：龍野の原風景と現風景の邂逅　-忘れられた醤油工場の再創造-

洲本高校出身（兵庫県）
論文：瓦屋根に着目した地域景観の変化に関する研究　-1990年以降の南あわじ市津井地区を対象として-
設計：瓦の美を継承し、新たな景を創出する

泉北高校出身（大阪府）
論文：横須賀市における崖を含む市街地景観の分析
設計：消えかけた「おもしろい」を拾い集めて　-三笠ビル再生を核とした横須賀のまちづくり-

小林聖心女子学院高校出身（兵庫県）
論文：兵庫県における冒険遊び場の現状に関する一考察
設計：回廊が紡ぐ子どもの居場所
-冒険遊び場を併設した学びの拠点と尼崎市役所の機能を併設した複合施設-

# 植物実習

## 種子から花を育て花壇をデザイン、生き物である植物と向き合う。

建物のまわりや街並みの植栽を計画するには、植物に対する理解と管理についての知識が必要です。
学部１年生から３年生、また大学院修士課程でも実際の植物に触れ、育てることで、景観設計に役立てます。

### 花の栽培と花壇の作成

**景観建築植物実習Ⅰ･Ⅱ**

景観建築学科１年生：種子を播くところから始めて花を育て、育った苗を用いた花壇をデザインして園芸実習場に植え付けます。開花後の手入れも含め、植物栽培の基礎を一貫して体験します。

種子から育てた花苗の植え付け

制作した花壇の観察とスケッチ

### 樹木の観察・調査

**景観建築特別実習Ⅰ**

景観建築学科１年生：キャンパス内で植栽樹木を調査したり、丹嶺学苑研修センターへ出かけて里山の樹木を観察したりする実習です。多種多様な樹種について学び、植栽計画に生かせるようにします。

採取した樹木の同定

上甲子園キャンパス内の樹木調査

### コンテナガーデンの制作

**建築都市緑化実習Ⅰ･Ⅱ**

景観建築学科２年生：都市部の緑化にはコンテナ（容器）を用いた手法が有効です。花の性質や形、色彩を考慮しながらコンテナガーデンをデザイン・制作し、キャンパス内に設置します。

専門技術者を招き、コンテナガーデンの制作

キャンパスを彩る春のコンテナガーデン

### 植物採集 植生調査

**景観建築特別実習Ⅱ**

景観建築学科２年生：専門技術者の指導のもと、武庫川の河原や丹嶺学苑研修センターで本格的な植生調査をします。環境に応じた植物の生態について理解を深めます。

丹嶺学苑研修センターの里山での樹木調査

さく葉標本の作製

### 個人での栽培やインドアガーデン

**建築都市緑化実習Ⅲ･Ⅳ**

景観建築学科３年生：園芸実習場の一人１区画を任され、これまで学んだ知識と技術を活かして花や野菜を育てます。また、インドアガーデンを設計・制作し、室内緑化の手法を学びます。

インドアガーデンをデザイン、制作し、建物内を装飾

一人1区画を管理し、花や野菜を育てる

### 栽培試験 庭園管理

**建築都市緑化特論**
**景観緑化工学特論**

大学院 修士1･2年生：学部で学んだ知識や体験をもとに、園芸実習場で栽培試験を行ったり、キャンパス内に小庭園を作成したりします。計画から実践までグループワーク中心で、協働する力も培います。

大学院　小庭園のデザイン

国道２号線沿いの花壇



# 海外における研修・実習

## 世界の多様な文化に触れ、国際的に活躍できる景観建築設計者を目指す。

学部生を対象にイタリア研修、大学院修士課程の学生を対象にトルコでの保存修復関連の実務実習を行います。※
異文化を理解し、国際的なセンスを磨くとともに、日本文化への理解も深まります。　（※いずれも希望者を対象に実施）

### 大学院修士課程
### トルコにおける保存修復関連の実務実習
## ICSA in Istanbul

Inter Cultural Studies of Architecture in Istanbul

2024年10月23日から11月9日の18日間､大学院修士課程２年生10人（景観建築学専攻と建築学専攻合同）がトルコ・バフチェシヒル大学を訪れ、保存修復関連の実務実習〈ICSA in Istanbul〉を行いました。オスマン帝国時代の建築物の保存修復現場や、世界的に有名なデザイナーのテキスタイル研究室等を訪問し､保存修復関連の実習を行いました。またイスタンブール歴史地区、古都エディルネやブルサ、カッパドキア、サフランボルなども訪れ、歴史的建造物や街並みを見学しました。最終日にはバフチェシヒル大学で、学生が現地で描いたスケッチの展示会を行いました。

アヤ・ソフィア

グリーク・オルファネージ

ドルマバフチェ宮殿

スルタンアフメット・ジャーミィ

ブルサ・ジュマルクズク

バフチェシヒル大学でのスケッチ展

### アートとしての建築・ランドスケープを体感
## イタリアの建築・庭園・広場・都市景観の見学

春休みの2週間を利用して、海外研修を行います。※ 2024年度はイタリアのローマ、アッシジ、ティヴォリ、オスティアなどの歴史都市を巡りました。素晴らしい意匠や多彩な様式の建築や庭園をはじめとする芸術と向き合うことができます。世界建築史や世界庭園史で学んだことについて理解を深めると同時に、歴史的な建築や庭園、広場などが織りなす都市景観やその場の空気を体感します。芸術の真髄に触れ、それぞれの作品が放つ美しさと存在感から受けた刺激は、その後の景観建築設計演習に生かされます。

※学部生対象。実施時期および訪問先は変更する可能性があります。

サンタンドレア・アル・クイリナーレ聖堂

ナヴォーナ広場

パンテオン

エステ家別荘

オスティア・アンティカ

ポポロ広場

学生のスケッチ

Landscape Architecture Major
on Kami-Koshien Campus

# 日本初の「建築学研究科」誕生。

**景観建築学専攻**
（修士課程 定員15人／博士後期課程 定員1人）

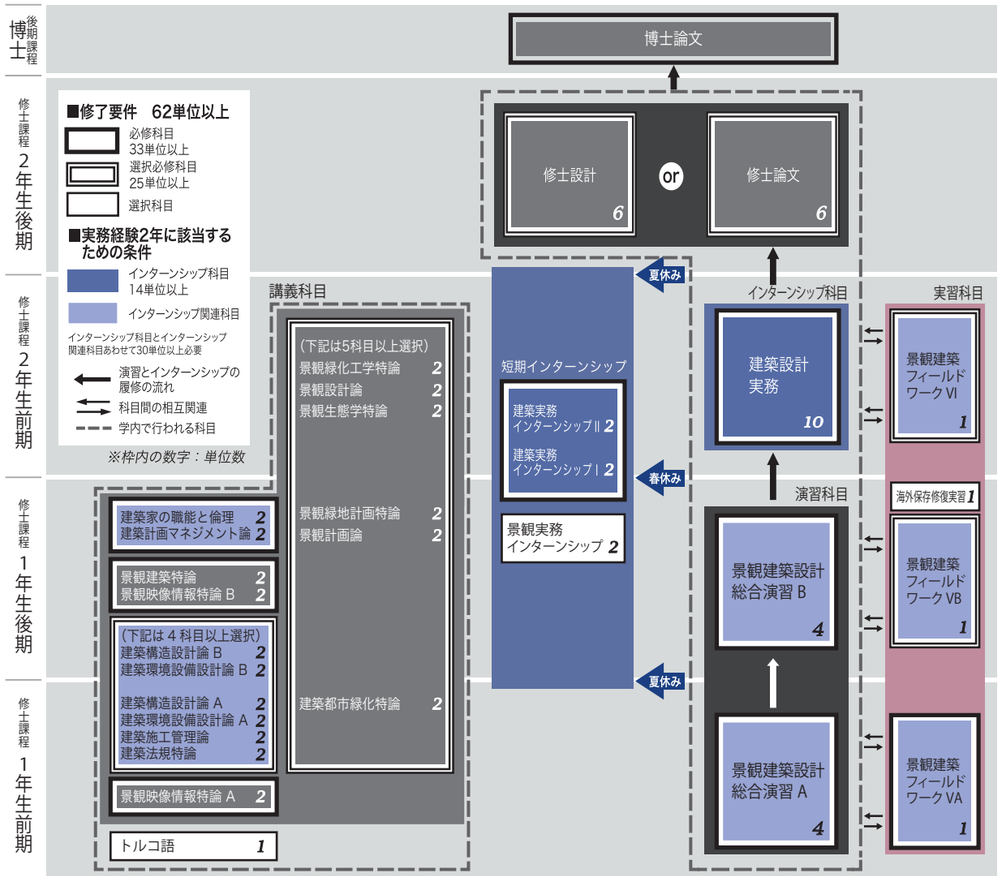
**建築学専攻**
（修士課程 定員22人／博士後期課程 定員2人）

武庫川女子大学は、2020年度に日本初となる大学院「建築学研究科」を開設しました。「建築学専攻」と「景観建築学専攻」の2専攻体制となり、演習中心の欧米型建築教育がさらに進化します。

大学院
## 景観建築学専攻 男女共学 修士課程 / 男女共学・昼夜開講制 博士後期課程

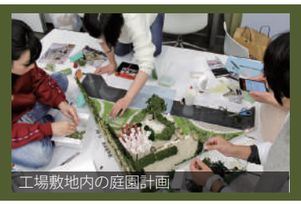
**自然・建築・映像情報の「理論」と「実践」が有機的に連携するカリキュラム**

## Curriculum




| | |
|---|---|
| 1～3年生 | 研究指導I～VI、先端景観建築学演習 |
| 2年生後期<br>修士設計または修士論文を選択。 | **修士設計・修士論文** 修士課程2年生後期<br>修士課程の集大成として、各自がテーマを設定し、研究を進めます。自ら得た新たな知見を空間構成として総合化し、その成果を建築・景観設計または論文にまとめて、プレゼンテーション。社会で自律的に行動し、活躍できる高度で知的、かつ感性豊かな専門職能を確立します。 |
| 1年生後期・2年生前期<br>「実務経験2年」の認定に必要な［インターンシップ科目］と、より高度で実践的な［演習科目］（インターンシップ関連科目）を履修。より高度な専門知識や最先端の研究成果に触れる［講義科目］や、［演習科目］［講義科目］と連携した［実習科目］も開講。夏・春休暇には、短期インターンシップを履修。 | **建築設計実務** 修士課程2年生前期<br>学内外の実案件などを対象に、新築・改築・保存・修復などの実務を半期（300時間）にわたって実習します。教員の指導のもと、構造・設備設計者や施工者ら多くの専門家と協働する方法や施工の状況を実地から学び、コスト、スケジュールなど様々な制約条件を理解。実践的能力を身に付けます。<br>**景観建築設計総合演習B** 修士課程1年生後期<br>基本構想から基本計画、基本設計に至る、プロセスを重視した2課題「GISによる高度な分析に基づく景観の基本構想と計画」と「茶室と露地の設計」の２つのテーマを取り上げ、計画地周辺の分析図を作成し、景観を構想、設計します。ランドスケープと建築が一体となる作品の創造を目指します。 |
| 1年生前期<br>大学院における実務教育の基礎として必要不可欠な［インターンシップ関連科目］（演習科目・講義科目・実習科目）を履修。 | **景観建築設計総合演習A** 修士課程1年生前期<br>自然と一体になった建築をテーマに、「インスタレーションの共同制作」と「文化的景観を形成するランドスケープと建築」の2課題に取り組みます。複数の教員が学生と一対一できめ細かく指導し、自然素材の活用や生態系と共生する手法なども検討。講評会では、学外の造園家や建築家など専門家の講評を受けます。 |

修士課程のスタジオ



工場敷地内の庭園計画

### 景観設計論
修士課程2年生前期
景観設計分野における基本設計や実施設計の理論や手法について学びます。基本図面に加え、植栽工・施設工・園路広場工の詳細図作成、土地造成計画や土量計算の手法などを身に付けます。

露地および茶室の実測調査の報告

### 景観映像情報特論B
修士課程1年生後期
「景観建築設計総合演習 B」と連携し、実写とCGの合成動画による景観シミュレーションや地理情報システム（GIS）による地形や地域特性の分析など、映像情報技術の高度な活用方法を修得します。

森林の樹木や植生の観察・生態系の理解

### 建築都市緑化特論
修士課程1年生前期
建築の屋上緑化、壁面緑化など最新の緑化技術について事例に即して学びます。また、環境配慮型の緑化を目指した栽培試験を行い、建築・都市緑化に適した植物の選択および管理法を検討します。

※カリキュラムは 2026 年 4 月に入学する学生のものです（予定）。



## 真の自然共生を実現できる倫理観を備えた、建築・景観設計技術者や研究者を養成。

これからの持続可能な社会や建築、都市の創生には、自然との関係が重要です。景観建築学専攻では、自然と共生する社会に貢献できる高度な建築・景観設計技術者や研究者を、「ランドスケープ」「建築」「映像情報技術」が融合した学びを通して養成します。

### 学びの Point

- 一級建築士の免許登録に必要な「実務経験2年」に相当
- RLA（登録ランドスケープアーキテクト）の受験資格取得に必要な「実務経験3年」のうちの2年に相当
- 研究室に所属せず、学生全員が共通のコースワークに取り組む、演習中心の欧米型スタジオ教育
- 映像情報技術を活用しつつ、景観と建築を総合的に設計する対話型の設計演習
- スタジオには、一人１台専用の製図机とパソコンを完備
- 土曜日は、「見て触れて学ぶ」フィールドワーク

### ディプロマ・ポリシー（修士課程）

(A) 高い「理性」により、「強」や「用」を含む「真」の視点から建築・景観的事象を理解するための広範な「知識」を修得し、さらに修得した「知識」の統合により問題を解決する実践的能力を修得している。
- (A-1) 語学や諸学の基礎学力の修得、及び自らの主張を社会に提案し、合意を形成できる実践的能力を修得している。
- (A-2) 構造や諸災害などに対する安全性を「強」として理解し、その基礎的・先端的技術を積極的に吸収し、演習や実習によって空間的に構成する実践的能力を修得している。
- (A-3) 機能性や環境負荷などに関する快適性を「用」として理解し、その基礎的・先端的技術を積極的に吸収し、演習や実習によって最適な空間を構成する実践的能力を修得している。
- (A-4) コスト、スケジュールなど様々な制約条件を理解し、これらのもとで、適切な設計・施工計画を進められる実践的能力を修得している。

(B) 「感性」豊かな個性を、関連する「知識」や実践的「創作」活動により磨き、地域の「美」的、「歴史」的、「文化」的価値を理解し、自然との共生の視点から地域の伝統的文化を創生できる実践的能力を修得している。
- (B-1) 基礎的造形能力を培っている。
- (B-2) 歴史、文化、国際社会、地球環境を理解する実践的知識を修得し価値観を身に付けている。

(C) 地球環境・国家・地域社会において真に人間的な住環境を創生するために、社会的義務と責任を重んじ、自然との共生の視点を持って自律的に行動する「人格」を身に付けている。
- 社会の仕組みや現代社会の問題点を理解する能力と継続的に学習できる能力を身に付け、自律的活動ができる職能人としての自覚を形成している。

(D) 「真」「善」「美」の修得と同時に、価値基準が異なる「真」「善」「美」を互いに総合する能力を身に付け、安全で、使いやすく、美しい、真に人間的な住環境を創生する実践的能力を修得している。
- (D-1) 「真」「善」「美」で極めた精神世界を統合し、住環境という実在するモノの世界に具体的、実践的に実現する能力を修得している。
- (D-2) 様々な専門家、技術者との共同の重要性を理解し、チームワークで建築をつくりこむことのできる能力を修得している。

【演習】

# 豊かな住環境の根幹を芸術と社会の側面から探究する。

## スタジオ型教育でデザイン力・実践力にさらに磨きをかける

欧米の大学院と同様にスタジオ型の教育を行います。入学時に専門分野別の研究室に配属される研究中心型の大学院ではなく、学生全員が共通の課題に取り組む実践的な演習が中心で、研究室の垣根なく様々な教員から指導を受けられます。
修士課程１年生前期には、原寸大の空間構築体験を通して、実物のモノの世界から設計する力を養います。また文化的景観と対峙し調和する建築やランドスケープデザインの可能性を考えます。修士課程１年生後期には、地域の風土や社会状況などの分析に基づく、景観の基本構想と設計に取り組みます。また茶室と露地の設計を通して、人の行為と建築、庭園が呼応する芸術空間を探究します。

## 修士課程 1 年生 前期

### 景観建築設計総合演習 A
「原寸大の空間構築　茶室と露地」

#### 課題 1 構築物と植物によるデモンストレーションガーデン

建築的要素と造園的要素を融合させた、美しいデモンストレーションガーデンを共同で設計・制作します。構築物の形状や素材、植物の特性と向き合いながら、意匠、構造、施工、植物の管理など多面的に検討します。

2023年度作品　テンセグリティによる舞う竹の造形「輪廻」

2024年度作品　花のつぼみをイメージした木質シェルと緑の大地の造形「En Bloom Story」

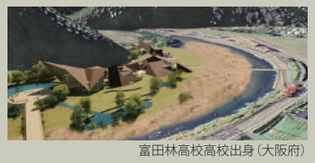
2024年度作品　ベンチになるワッフル構造と軽やかに舞うような小さい部材を組み合わせたレシプロカル構造による造形「輪廻」

#### 課題 2 文化的景観と対峙しつつ共生する建築とランドスケープ

計画地は茅葺屋根の民家と豊かな自然が織りなす文化的景観が残る京都府南丹市美山町。茅葺集落と対面する河畔に、ワークプレイス、茅葺の伝統技術を継承するための施設などを計画します。

守山高校出身（滋賀県）

周辺地形の模型を用いて敷地特性を理解


富田林高校高校出身（大阪府）

四日市高校出身（三重県）

※学生の作品と出身校を掲載。演習課題の内容は変更される場合があります。

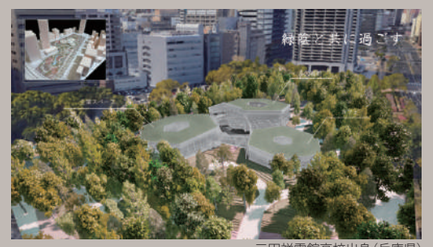
## 修士課程 1 年生 後期

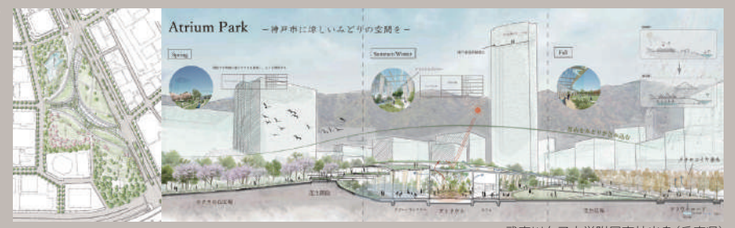
### 景観建築設計総合演習 B
「景観の基本構想と計画　文化的景観の創造」

#### 課題 1 神戸三宮地域における景観建築の構想・計画・設計

震災以降発展の方向性を模索している神戸市を題材とし、市の中心地、三宮の大規模公園「東遊園地」の景観構想・計画・設計に取り組みます。県や市が定める上位計画(総合計画・緑の基本計画など)や、地域の歴史文化、植生・気象などの自然環境、人口分布・交通などの社会状況を総合的に分析し、公園と建築を総合的に提案します。

伊丹北高校出身（兵庫県）


三田祥雲館高校出身（兵庫県）



武庫川女子大学附属高校出身（兵庫県）

#### 課題 2 茶室と露地の設計

庭園と建築が一体化し、用と美が調和した茶湯の空間を創造します。設計に先立ち、茶道の歴史や作法、そのための空間構成について学び、これらを踏まえて創作茶室と露地を設計。動線計画、既存苑池の水景との連続性、地形と植栽計画などを考慮して総合的に提案します。

倉吉西高校出身（鳥取県）

清教学園高校出身（大阪府）

明石北高校出身（兵庫県）

尼崎稲園高校出身（兵庫県）

武庫川女子大学附属高校出身（兵庫県）

※学生の作品と出身校を掲載。演習課題の内容は変更される場合があります。

Department of Landscape Architecture
on Kami-Koshien Campus

# 【修士設計・修士論文】【インターンシップ】

# 「実務経験2年」に対応するインターンシップ科目

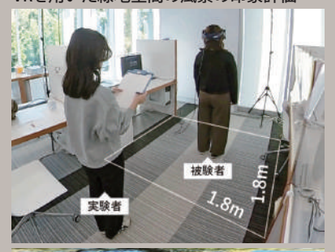
修士課程では講義科目や演習科目と並行して、一級建築士の資格登録に必要な実務経験を満たすためのインターンシップ科目に取り組みます。
修士課程２年生の後期にゼミ配属があり、６年間の集大成として、修士論文または修士設計に取り組みます。

## 修士課程2年生

### 修士論文・修士設計 修士課程2年生後期

■修士論文

VRを用いた緑地空間の風景の印象評価



春日丘高校出身（大阪府）

■修士設計

うつろい景学舎　あらゆる年代の人が芦屋川を通して地球環境を学ぶ

武庫川女子大学附属高校出身（兵庫県）

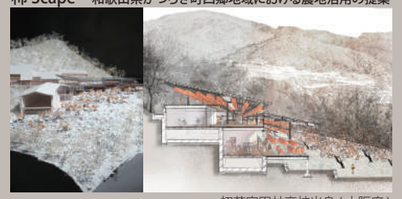
中崎のほとりに魅せられて　漁村風景を継承する明石浦の景観再構築の提案

明石北高校出身（兵庫県）

川の駅　水都大阪の再編に向けた水運拠点

清教学園高校出身（大阪府）

柿 Scape　和歌山県かつらぎ町四郷地域における農地活用の提案



初芝富田林高校出身（大阪府）

※学生の作品と出身校を掲載。

### 建築実務インターンシップ I・II

修士課程1年生後期・2年生前期

## 学内外の設計事務所などでリアルな実務に触れ、実践力を確実にする

主に夏季または春季休暇の２週間（60時間以上）、豊富な実務実績を有する、国内外の建築設計事務所、調査研究機関、専門的な技術を持つ工務店、実務教育プログラムを有する国外の大学などにおいて、建築・都市設計、構造設計、設備設計、施工管理、保存修復などの実務訓練を行います。武庫川女子大学では学内に一級建築事務所「武庫川女子大学建築・都市デザインスタジオ」を開設しており、学内にいながらインターンシップに参加することも可能です。

**武庫川にかかる宝塚大橋のリニューアルにあたり歩道空間の植栽デザインを提案！**

宝塚市を象徴する宝塚大橋。兵庫県が新たな歩道空間を備えた橋として改修工事を進め、2024年3月に完成しました。武庫川女子大学は市と包括連携協定を結んでおり、宝塚市から2023年4月、景観建築学専攻に植栽デザインの提案を依頼。修士課程2年生7人が歩道空間の植栽デザインを考え、山﨑晴恵市長らにプレゼンテーションをしました。

**建築実務インターンシップ（学内）で取り組んだ韓国大邱市の都市デザイン案が国際コンペで入選！**

2021年度に学内で実施した建築実務インターンシップでは、韓国大邱市主催の国際都市デザインコンペ「International Idea Competition for K-2Brownfield」に取り組み、本専攻案がEncouragement　Prize(佳作)に入選しました。大邱市北東部にある空軍基地の移転に伴う跡地に未来都市を建設する壮大な構想です。右のQRコードから動画をご覧いただけます。



一級建築士事務所

# 「武庫川女子大学 建築・都市デザインスタジオ」における実務訓練

実際のプロジェクトに参画

### 建築設計実務

修士課程２年生前期

2010年2月に学内に開設された一級建築士事務所「武庫川女子大学 建築・都市デザインスタジオ」において、建築や庭園などの設計・工事監理・施工管理・歴史的建造物の保存修復などの実務に参加します。
これらを通じて、実務に必要な知識・技術・態度などを学び、実践力を養います。

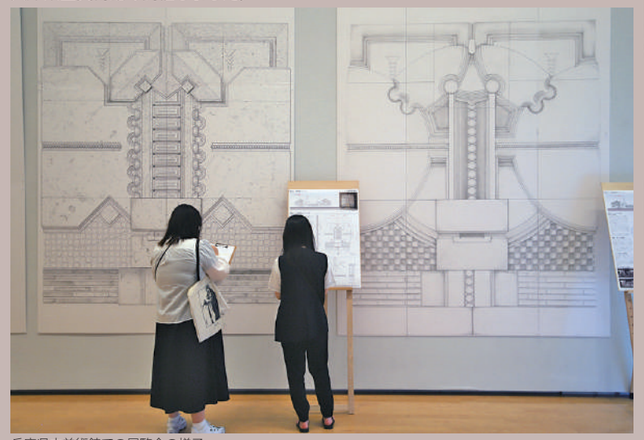
甲子園会館を測量

建築現場でのモックアップによるサインの検討

造園工事の施工体験

## 甲子園会館の装飾の実測

登録有形文化財である甲子園会館は、建築学部の生きた教科書として活用されています。保存・修復等のために本格的な実測調査を行い、矩計（かなばかり）図や原寸図を制作しました。その成果を発表した展覧会「甲子園会館に学ぶ／で学ぶ」を 2022 年 9 月 15～27 日に兵庫県立美術館で開催しました。



兵庫県立美術館での展覧会の様子

ホテル時代の客室を３次元のCGパースで再現

甲子園会館・西ホールの欄間装飾を実測し、現寸図を制作

## 工場敷地内の庭園計画

企業からの依頼で【朝日エティック株式会社 大阪工場 庭園】の庭園設計に取り組み、植樹体験や庭園灯のデザインなども行いました。日本特有の伝統的な庭園や空間の構成手法を用いた回遊式庭園の設計を行い、社員の憩いの庭、来客をもてなす庭を目指しました。

模型写真と現地写真を合成した鳥瞰イメージ図

クライアントへのプレゼンテーション

1/30 模型を用いて庭園のデザインを検討

# フィールドワーク
－学部・大学院－

# 生き生きとした<br>美しい実空間と出会い<br>五感で景観建築を総合化する。

学部１年生から大学院修士課程２年生まで、土曜日はフィールドワークに出かけます。文化的景観や最新の景観建築の見学など、現地での体感を通じて、講義や演習で得た知識や技術を総合的に理解します。

## ■ 学部1年生　景観建築フィールドワークⅠ

京都・大仙院
【関連授業】設計基礎演習

奈良・唐招提寺
【関連授業】日本建築史

京都・平等院
【関連授業】日本建築史

大阪・スキュルチュール江坂
【関連授業】設計基礎演習

## ■ 学部2年生　景観建築フィールドワークⅡ

兵庫・TOTOシーウィンド淡路
【関連授業】景観建築設計演習Ⅰ

兵庫・ヨドコウ迎賓館（旧山邑家住宅）
【関連授業】近代建築史

兵庫・西宮市大谷記念美術館
【関連授業】景観建築設計演習Ⅰ

大阪・大阪市中央公会堂
【関連授業】近代建築史

## ■ 学部3年生　景観建築フィールドワークⅢ

京都・京セラ美術館
【関連授業】景観建築設計演習Ⅲ

香川・イサム・ノグチ庭園美術館
【関連授業】景観建築設計演習Ⅲ

兵庫・寺田池
【関連授業】景観建築設計演習Ⅳ

岡山・倉敷美観地区
【関連授業】景観建築設計演習Ⅳ

## ■修士課程1年生　景観建築フィールドワークⅤ

京都・萬福寺
【関連授業】景観建築設計総合演習A

京都・無鄰庵 茶室と庭園
【関連授業】景観建築設計総合演習A

大阪・万博記念公園日本庭園 汎庵
【関連授業】景観建築設計総合演習B

京都・美山かやぶきの里
【関連授業】景観建築設計総合演習B

## ■ 修士課程2年生　景観建築フィールドワークⅥ

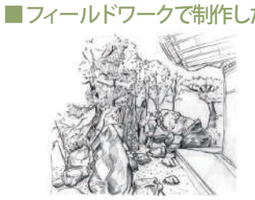
兵庫・須磨離宮公園
【関連授業】建築設計実務

大阪・綿業会館
【関連授業】建築設計実務

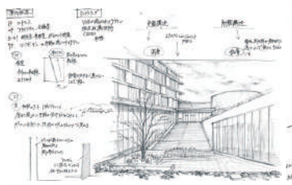
京都・オムロンヘルスケア
【関連授業】建築設計実務

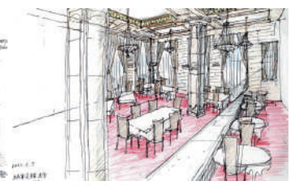
大阪・新梅田シティ　新・里山
【関連授業】景観緑化工学特論

## ■フィールドワークで制作したスケッチ


京都・大仙院庭園
【関連授業】設計基礎演習

大阪・万博記念公園日本庭園 汎庵
【関連授業】景観建築設計総合演習B


京都・オムロンヘルスケア
【関連授業】景観建築設計演習Ⅱ


大阪・綿業会館
【関連授業】景観建築設計実務

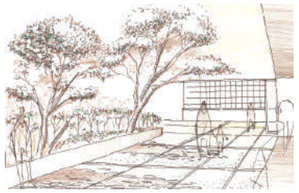


## Pick up! 実習フィールドワーク

**兵庫・ガーデンショー展示**
【関連授業】景観建築設計総合演習A
景観建築設計総合演習Aの第１課題「原寸大の空間構築」で制作した作品を、毎年9月に県立明石公園で開催される「ひょうごまちなみガーデンショーin明石」に出展します。一旦キャンパス内で完成した作品を会場に移設展示。学びの成果を社会に公開し、多くの方々に楽しんでいただきました。

2024年度 展示の様子

2024年度 展示の様子



**兵庫・武庫川女子大学　学術研究交流館　庭園管理実習**
【関連授業】景観建築設計総合演習A
造園会社の方の指導の下、本学の学術研究交流館の庭園「竹堂庭」の管理実習を行いました。手入れのポイントなどについて解説を受けた後、シャガ、トクサ、シダなどの剪定（せんてい）、竹の伐採などに取り組みました。自身の感性に基づき、剪定後の形や室内からの見え方、全体のバランスなどを考えて作業。また、屋上緑化の設計や管理上の注意事項などについても解説いただきました。

**兵庫・作庭実習**
【関連授業】景観建築設計総合演習B
阪神園芸株式会社の協力の下、作庭実習を行いました。庭園材料について解説を頂いたあと、学生が各自で考えてきた庭園デザインを持ち寄り、各教員のアドバイスを受けながら一案にまとめ、高木、手水鉢（ちょうず）および灯籠など庭の骨格（つがやま）となる要素を配置。その後、細部の検討を重ねながら、築山（しゅうさん）を作り、低木、宿根（しゅくこん）草、グランドカバーを植栽し、最後に白川砂を敷いて仕上げました。

# 実績、知識、ともに豊富な指導陣。学生が参加できる研究活動も充実。

建築・ランドスケープそれぞれの分野において、設計活動でも豊富な実績を持つ専任教員、非常勤講師が、高度で実践的な教育を行います。専任教員が従事するさまざまな研究には、学生も参加することができます。

## 景観建築学科 専任教員

建築系 科目担当　ランドスケープ系 科目担当

### 石田 潤一郎 教授
近代建築史、景観建築設計演習 など担当

工学博士。京都工芸繊維大学名誉教授。ラサール高等学校、京都大学卒業、同大学院建築学専攻修士課程、同博士後期課程修了。専門は建築史、都市史。日本の近代建築についての著書・論文多数。

### 上町 あずさ 教授
建築都市緑化実習、景観建築植物学 など担当

博士（学術）。大阪教育大学附属高等学校池田校舎、京都大学農学部農学科卒業、同大学院農学研究科修士課程修了。兵庫県造林緑化公社（現：みどり公社）花と緑のまちづくり研究所に勤務。専門は景観植物、蔬菜花卉園芸学。

### 杉浦 徳利 教授
建築計画、景観映像情報演習 など担当

博士（工学）。愛知県立半田高等学校、福井大学工学部環境設計工学科卒業、同大学院工学研究科修士課程、京都大学大学院工学研究科博士後期課程修了。専門は建築設計、建築計画学。「帰納論理プログラミングを用いた居住空間構成法による空間構成過程の研究」など研究多数。

### 杉田 茂樹 教授
都市計画、景観建築設計演習 など担当

宮崎県立宮崎大宮高校、九州大学工学部建築学科卒業、同大学大学院工学研究科修士課程修了。専門は都市デザイン、都市計画。日建設計のデザインダイレクターとして中国、中東などの都市デザインプロジェクトを数多く手掛け、国際コンペ当選多数。

### 曽和 治好 教授
景観建築原論、景観建築設計演習 など担当

博士(農学)。天理高等学校、京都大学農学部林学科(造園学研究室)卒業。同大学院農学研究科(造園学研究室)修士課程修了。専門は造園学、景観建築設計・意匠。大手建設会社において、梅田スカイビルなど大規模プロジェクトの造園計画を担当。

### 田﨑 祐生 教授
世界建築史、景観建築設計総合演習 など担当

博士（工学）。大阪府立天王寺高等学校、京都大学工学部建築学科卒業、同大学院工学研究科修士課程、同博士後期課程修了。専門は建築論、建築設計。東アフリカの農耕民の伝統的住居や精神医療施設などを事例として、建築論、場所論を展開。

### 米田 浩二 教授
景観建築設計演習、建築家の職能と倫理 など担当

洛星高校、京都大学工学部建築学科卒業、同大学院工学研究科修士課程修了。専門は建築設計。鹿島建設のプリンシパルアーキテクトとして国内外のプロジェクトに従事。建築学会作品選奨、建築士会連合会賞、BCS賞など受賞多数。

### 森本 順子 准教授
建築設計実務、景観建築設計演習 など担当

博士（建築学）。神戸女学院高等学部、京都工芸繊維大学工芸学部卒業、同大学院工芸科学研究科修士課程、武庫川女子大学建築学科博士後期課程修了。専門は建築設計、建築設計学。アトリエ事務所等に勤務し、木造住宅などの実務経験を持つ。

### 田中 佑奈 講師
設計基礎演習、景観映像情報演習 など担当

博士(建築学)。大阪府立鳳高等学校、武庫川女子大学建築学科(5期生) 卒業、同大学院建築学専攻修士課程、同博士後期課程修了。専門は建築計画学、景観デザイン学。武庫川女子大学 建築・都市デザインスタジオで「景観建築スタジオ西館」などの設計に従事。

## 建築学科の教員も、本学科の講義・演習を担当します。

### 田川 浩之 教授
物理演習、景観建築物理 担当

博士（Ph.D.）。灘高校、京都大学工学部建築学科卒業、ワシントン大学工学部土木環境学科修士課程、同博士課程修了。専門は建築構造工学。

### 鈴木 利友 教授
数学演習 、景観建築数学 担当

博士（工学）。愛知県立岡崎高校、京都大学工学部建築学第二学科卒業、同大学院工学研究科修士課程、同博士後期課程修了。

### 鳥巣 茂樹 教授
建築一般構造Ⅱ、建築構造設計論A 担当

構造設計一級建築士。灘高校、京都大学工学部建築学科卒業、同大学院工学研究科修士課程修了。専門は建築構造設計学。

### 宇野 朋子 准教授
物理演習、景観建築物理 担当

博士（工学）。大阪府立茨木高校、京都工芸繊維大学工芸学部卒業、京都大学大学院工学研究科修士課程、同博士後期課程修了。専門は建築環境工学。

### 田中 明 准教授
日本建築史 担当

博士（工学）。石川県立金沢泉丘高校、芝浦工業大学工学部建築工学科卒業、同大学院工学研究科修士課程、京都大学大学院工学研究科博士後期課程修了。専門は建築設計、建築論。

### 宮野 順子 准教授
建築一般構造Ⅰ 担当

博士(工学)。大阪府立三国丘高校、神戸大学工学部建設学科卒業、同大学院自然科学研究科建築学専攻博士課程(前期)、京都大学大学院都市環境工学専攻博士課程(後期)修了。専門は建築設計、建築設計学。

## 景観建築学科の非常勤講師を務めるスペシャリストからエールを送ります

### 森山 明 講師

（株）森山景観技術事務所
代表取締役
景観プランナー

担当科目
景観建築設計総合演習A (大学院修士1年)

**▶景観建築学科は、多様な学びを通して美しい景観を生み出す唯一の学科です。**

景観とは、地球上に存在する自然や村や街の姿を視覚的に把握することで成り立つ風景のことで、人間にとってとても大切な考え方です。景観建築学科は、景観についてあらゆる角度から学ぶことができ、その技術を生かしてさまざまな専門家と協力しながら美しい景観を持つ都市や居住環境を生み出すことができる唯一の学科です。ぜひ、この学科で共に、景観や都市について考えてみましょう。

### 田畑 了 講師

園三（ENZO・田畑 了）
株式会社 園三 代表
庭園作家

担当科目
景観建築設計演習Ⅰ (学部2年)

**▶美しい景観を創造することは、多くの人々の幸福に繋がります。**

美しい景観を創造することは、多くの人々の幸福につながります。私は庭園作家として芸術的な庭づくりを通じて、安らぎのある庭園のような環境にあふれた都市「庭園都市」の創造に挑戦しています。景観建築学科では、今までの大学には無かった新しい思想や技術を学び、建築と庭園を総合化・一体化した景観建築デザインを具現化できる人材が育っています。共に、豊かな庭園都市の創造に挑戦してみませんか？

### 西辻 俊明 講師

現代ランドスケープ
代表取締役役
（一社）ランドスケープコンサルタンツ協会・関西支部長

担当科目
景観建築設計演習Ⅱ (学部2年)
景観設計論(大学院修士2年)

**▶RLA の資格を持った人材が活躍することで、豊かな都市や地域が実現されます。**

RLA（登録ランドスケープアーキテクト）とは、景観の設計や計画を専門とする技術者が資格試験に合格した際に与えられる、国土交通省認定の「登録技術者資格」です。この専門技術を持った人材が活躍することで、これからの日本の都市や地域は、美しく、快適なものに発展し、より豊かな暮らしが実現されるでしょう。あなたも、将来の豊かな都市や地域を創造する一員となることを、期待しています。



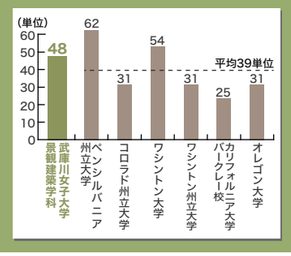
# Topics!

## 世界水準のランドスケープ教育を実現するカリキュラム

### 欧米のランドスケープアーキテクチュア学科並みの演習時間を確保

様々な知識を統合し美しい風景を創造する力を養うためには、設計演習が不可欠です。ランドスケープ教育の先進国、米国の主なランドスケープアーキテクチュア学科における演習の単位数は平均で39単位※です。景観建築学科の演習単位数はこれを大きく超える48単位※。質・量ともに世界水準のデザイン教育を行います。**これだけ多くの演習時間を確保しているのは、日本では本学科だけです。**

（※学部卒業に必要な演習単位数）



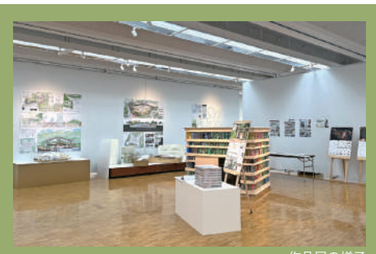

米国の公立大学ランドスケープアーキテクチュア学科と武庫川女子大学景観建築学科の演習授業単位数の比較

（「三谷 徹，ランドスケープ学教育におけるデザインスタジオ演習の可能性 –その位置と強度–，造園学会ランドスケープ研究，vol.83(2), pp96-99, 2019年7月」に基づき武庫川女子大学 景観建築学科の情報を追加して作成）

## 学生主体で開催！ 建築学部 作品展・卒業設計展

毎年、学生が主体となって作品展を開催します。
2024年度は、2025年2月25日～ 3月2日の6日間、西宮市立市民ギャラリーにおいて、学生有志100人による130作品を展示する作品展を開催しました。学部1年生から大学院修士2年生までの有志の学生が、演習で制作した立体造形や陶芸などの作品をはじめ、地元西宮市に敷地を設定した集合住宅や病院などの建築設計作品、公園と建築の一体的提案、広域の都市デザイン、卒業設計作品、また大学院の授業で制作した原寸大の創作茶室の実物展示やデモンストレーションガーデンのポスター展示も行いました。多くの方に楽しんでいただきました。

作品展のポスター



作品展の様子

## Q & A　あなたの疑問にお答えします！

**Q 「景観建築」とは何ですか？**

A 欧米では建築学部の中に、建築学科と、自然との関係を大切にして庭や広場などの屋外空間の設計を学ぶランドスケープアーキテクチュア学科があるのが一般的です。しかし、日本の大学ではランドスケープが農学系に、建築は工学系に位置付けられているため、両分野に精通する専門家は希少です。**建築学とランドスケープ学が融合した、これまで日本になかった新しい学び**を通して、自然・人・建築の共生を創造できる設計者を育てる、それが景観建築学です。

**Q 建築学科との違いは何ですか？**

A 建築学科との大きな違いは、**設計演習で庭・公園・街路などのランドスケープと建築が一体化した課題に取り組むこと**です。そのために、講義科目では、建築設計に必要な知識と技術に加え、生態学、植物学、緑地計画、流域保全、庭園史などランドスケープ分野についても深く学びます。また、実際に植物を育てる「緑化実習」も景観建築学科ならではです。ドローンや VR など映像情報技術を駆使して設計やプレゼンテーションに生かす手法の修得にも力を入れています。

**Q どんな資格を目指すのですか？**

A 規模・用途・構造に関わらず、あらゆる建物を設計できる**「一級建築士」**と、地域の風景の調和を図り、緑豊かな美しい屋外空間のデザインの専門家である**「RLA（登録ランドスケープアーキテクト）」**の２つの資格取得を目指します。大学院修士課程に進学すれば、一級建築士の資格登録に必要な実務経験 2 年、RLA の受験資格取得に必要な実務経験 3 年のうち 2 年を、大学に通いながら充足することができます。

**Q 想定される進路・就職先は？**

A 大学院への進学、設計事務所（建築、公園、庭園などの設計、都市計画）、総合建設会社（建築、公園、庭園などの設計・施工管理など）、官公庁（建築、造園、土木）、デベロッパー（不動産の企画・開発など）、コンサルティング企業（都市開発のための調査・企画など）、住宅メーカーなどです。

**Q 数学や物理に不安があるのですが、大丈夫でしょうか？**

A 構造力学や環境工学、水理学や土質力学など、建築や景観を専門的に学ぶ上で数学や物理の理解は必要不可欠です。そこで、１年生の前期に数学演習・物理演習を課外に開講し、数学と物理のうち高校で学習できなかった部分、および理解が不十分であった部分を学習できるように配慮しています。

景観建築はじめの一歩

# 建築 × ランドスケープデザイン で切り拓く！

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

新しい時代に求められる

## 地球と人に心地よい世界を築く 力 とは？

**1** 建築空間の **美と技術を追究する力**

**2** 花や緑を **育み愛でる力**

**3** 多様な自然環境と安全な暮らしを **守る力**

**4** 広く長期的な視野で都市の未来を **見通す力**

**5** 映像情報技術を駆使した **分析・表現力**

## 景観建築学科の学び

**総合する力**

目指す資格　一級建築士、RLA（登録ランドスケープアーキテクト）　［詳しくは P.7 をご覧ください。］

## 未来のあなた

### 自然や植物に詳しい **建築家**

想定される就職先

- ■建築設計事務所
- ■総合建設業（ゼネコン）
- ■公務員（建築部門）

### 建築設計もできる **ランドスケープアーキテクト**

想定される就職先

- ■ランドスケープ設計事務所
- ■コンサルタント（環境調査系）
- ■公務員（造園部門）

### 人も生き物も集まるまちを創る **都市デザイナー**

想定される就職先

- ■都市デザイン事務所
- ■不動産開発（デベロッパー）
- ■公務員（都市部門）


**武庫川女子大学 建築学部**
**景観建築学科 / 建築学科**

**武庫川女子大学大学院 建築学研究科**
**景観建築学専攻 / 建築学専攻**

〒663-8121　兵庫県西宮市戸崎町1-13　TEL／0798-67-4501


**お問合せ先**

■見学のお問合せ　**0798-67-4501**

■入試に関するお問合せ

アドミッションセンター　**0798-45-3500**（直通）

**ホームページ日々更新中!**

最新の授業風景やイベント、入試情報などを紹介しています。

学科オリジナルサイト　受験生特設サイト

武庫川　景観建築　検索

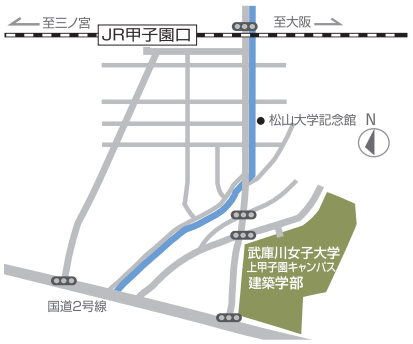
**見学はいつでもできます。出張講義も受付中!**

受験生やその関係の方は事前に予約なしでキャンパスを見学していただけます。正門脇の守衛室までお気軽にどうぞ。閉門時はインターホンで呼び出してください。（※ただし、職員在館時に限ります。）

高校での出張講義も承ります。

**アクセス** 武庫川女子大学は、大阪と神戸のほぼ中間に位置しています。

上甲子園キャンパスは、JR神戸線「甲子園口」駅より徒歩約10分

●JR「大阪」駅→JR「甲子園口」駅（14分）

●JR「三ノ宮」駅→JR「甲子園口」駅（17分）（新快速でJR「芦屋」駅から普通に乗り換え）